

幼稚園・保育園・教育施設



015 Nurseries
 社会福祉法人
 横浜 YMCA 福祉会
 YMCA いずみ保育園

クライアント：社会福祉法人横浜
 YMCA 福祉会 YMCA いずみ保育園
 所在地：神奈川県横浜市
 設置：2005年4月
 面積：320㎡（園庭）

多国籍の児童が通園する横浜の認可保育園。多文化共生子育て支援センターを目指しての保育園づくりを行っている。これに合わせ、異文化、異年齢の子どもが交流できる屋外あそび場を提案した。「ドロン工場」などコンパン社の大型遊具を中心に、敷地内の急斜面を利用した長いすべり台も設置。難易度の高い遊具が子どもの好奇心を満たし、チャレンジ精神を引き出すことを証明した好例。

あそびには、子どもの体力や感受性を発達させる一方、他者との関係や尊敬心など協調性や社会性を育む力があります。この力を存分に取り入れているのが「YMCA いずみ保育園」です。多国籍の人々が暮らしている地域のため、児童の約4割が外国籍（2006年8月現在）。保護者用レジュメに多国籍版を用意するなど彼らが地域になじめるよう工夫を凝らし、多文化共生を目指したコミュニティ活動を行っています。そこで、「異なった文化や民族・思想・心情を尊重する」という園の

理念から、屋外あそび場にも子どもたちが自発的に心の交流を行える空間を提案。発達段階別のゾーニングを施しながら異年齢の交流ができる場になるよう留意しました。さらに、当園では新たな経験に飛び込む精神を重要視するため、敷地内の急斜面を活かした特大のすべり台をオリジナルで制作。スリル満点で難易度の高い遊具として子どもたちに大人気です。チャレンジを子ども自身の判断に委ねるなど、今後の子どもと遊具の関わりや可能性を再認識させてくれる例と言えるでしょう。

015

